

**平成 27 年度 事業計画書**  
(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

1、事業実施の方針

子どもの貧困という側面から、だいじょうぶの活動が社会的な注目を集め、評価を受けています。しかし、私たちが関わる子どもたちの現状、暮らしについて、一般の認知はまだ十分とは言えません。講演会の機会やホームページ等を通して、子どもたちの現状を伝えると同時に、その課題を軽減・解消するための方策を検討、提言していかねばならないと考えています。

「子どもと親の相談室」を家庭児童相談室の別棟に借用することで、委託事業と自主事業の区別がより明確になり、独自の活動がしやすくなりました。昨年度に引き続き、子どもと親の相談室を拠点に会員相互の交流やボランティアの育成をしていきたいと考えております。

「高徳ひだまり」開設に伴い、居場所 2 か所に加え宿泊できるステップハウスも整備されました。これにより、DV 被害を受けた母子の一時避難や、18 歳以上の若者の自立支援など、様々なケースへの対応ができると思われまます。子どもの安心な暮らしのため、今ある資源を最大限に活かし、様々なニーズに柔軟に対応していきたいと思ひます。

だいじょうぶが更に社会的に認められ、安定した事業を継続できるように、公益性が高いと認められる「認定特定非営利活動法人」の認定取得に向けて、支援者を広く募ることに力を入れていきたいと思ひます。認定取得後は、認定法人にふさわしい団体となるべく、事務局機能の強化と運営の改善に努めていきたいと思ひます。特に、職員の待遇改善に努めると同時に、職員に一定の知識、スキルを求めめるべく、研修の機会を増やしていきます。

今年もスタッフが一致団結し、子どもの利益を最優先させながら前進して参ります。

2、事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係わる事業

虐待防止・発見のための相談事業

事業内容	日時	実施場所	回数	支出額
24 時間対応の相談窓口を開設し、電話や面談による相談事業を実施する。	毎日	・日光市家庭児童相談室 ・子どもと親の相談室	随時	8,826,000
	日光市家庭児童相談室（子どもと親の相談室） これまで従事してきた相談員 2 人、スーパーバイザー 1 人に加え、相談対応をスーパーバイズできる職員を 1 人増員し、相談対応の質を高めていく。			

虐待されている子どもの保護に関する事業

事業内容	日時	実施場所	従事者数	支出額
ショートステイ事業の実施	随時	Your Placeひだまり 高德ひだまり	4人(居場所兼任)	0
	実施内容			
	必要に応じて自主事業として対応していく。			

虐待防止のための啓発事業

事業内容	実施内容	支出額
児童虐待をテーマとした講演会や研修会の企画と運営、講師派遣、等	子育て応援セミナー(日光市委託事業) 2回連続講座を年2回開催/家庭児童相談室2F会議室にて 参加定員それぞれ10人/従事者2人	189,000
	法人設立10周年にあわせ、子どもの貧困をテーマにした講演会を開催する。 年1回/日光市中央公民館にて/参加定員100人/従事者10人	
	講師派遣 他からの要請に応じて、講演会やパネルディスカッション等に人員を派遣する。 随時/県内各所にて/従事者2人	
	子ども虐待をなくそう県民の集い 加盟する子ども虐待防止ネットワークとちぎで、フォーラム等のイベントを企画、実施する。 年1回/宇都宮市内にて/従事者5人	
	その他、視察研修の受け入れ、メディア取材の受け入れを随時行う。	

児童虐待防止に関する研究事業及び政策提言

事業名	日時	実施場所	従事者数	支出額
虐待してしまう親向けの回復プログラムの開発・実施	9月3日~全13回	とちぎ福祉プラザ等	3人	1,138,900
	実施内容			
	MY TREEペアレンツ・プログラム 適正人数を集めるため、参加者募集期間をしっかりと、児童相談所のケースワーカーや心理士にプログラム紹介をする機会を設			

虐待してしまう 親向けの回復プ ログラムの開 発・実施	...MY TREEアレンツ・プログラムの続き け、最低でも 5 人のグループを維持し、参加者の自己開示と共感を しっかり促すプログラム運営に努める。 また、職員に希望を取り、新しいファシリテーターを育成する。	
--------------------------------------	--	--

子どもが健全に育つ環境づくりを支援する事業

事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	支出額
養育困難家庭 への訪問支援	毎日（随時）	・ケースのご家庭等 ・Your Place&高德ひだまり	13 人（兼任）	1,875,000
	事 業 実 施 内 容			
	母親や子どもに寄り添い、支援事業を行う 居場所利用ケースから家庭支援への移行を進めていく。			

事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	支出額
支援の必要な子 どもと母子の居 場所事業	・月～土 ・水～月	・Your Place ひだまり ・高德ひだまり	・6 人 ・5 人	13,537,000
	事 業 実 施 内 容			
	<p>ケースごとに家庭状況を精査し、居場所利用頻度を設定することにより、居場所の適正人数を守れるよう調整を行い、1対1に近い対応を実現するよう留意する。</p> <p>これまでの居場所での支援実績を土台とし、担当職員を1人兼任で置き、子どもの回復プログラムの研究開発に取り組む。</p> <p>とちぎユースサポーターズネットワークの協力で、インターン生を1人受け入れた。ひだまりに学生を中心としたお兄さん・お姉さんボランティアをつなぎ、身近なロールモデルとなってもらい子どもの成長を促していく。</p> <p>学習支援 Your Place と高德の両所で毎週土曜日を中心に実施する。地元の学習塾「S&amp;Sセミナー」との協力体制をとりながら、受験生を中心に、小学校高学年から高校生までのケースに対応していく。</p>			

事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	金 額
社会的自立を目 指す母子のステ ップハウス事業	随 時	高德ひだまり	3 人（居場所兼任）	460,000
	事 業 実 施 内 容			
	1 ケース 2~3 か月を目途に、自立に向け支援が必要な母子等を受け入れていく。利用中、育児や家事を学んでいただきながら、自立に必要な資金を貯めていただく。			

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	支出
「だいじょうぶ」グッズやその他の物品の販売事業	バザーなどの企画・運営	バザー（今年度より有志実行委員会にて実施） ・あかね祭り 9月 ・シルバー祭り 3月	0